

浜松歯科衛生士専門学校 学校だより

10月5日に2年生の『宣誓式』を執り行いました。これまで戴帽式として、2年のこの時期にキャップをいただき、臨床実習へ向かう式として実施してきました。現在、医療の現場では様々な理由からキャップは使用されていません。儀式としての戴帽式を継続している学校もありますが、名称を変え行っている学校も増えてきました。本校は、白衣を変更したタイミングで、今年度より学生一人ひとりの決意を表明する意味を含め『宣誓式』として実施いたしました。心に誓った言葉を胸に、大きく成長してくれることを願っています。

3年生は10月25、26日に修学旅行で大阪・京都に行ってきました。この2日間仲間と楽しく過ごし、そのパワーを翌日より国家試験合格に向け励んでいってほしいと思っています。



修学旅行(1日目) 3年 小嶋 夏実

1日目は、浜松駅を出発しバスで大阪のUSJへ向かいました。到着してすぐにショップへ行き仲良しの友人たちとお揃いのカチューシャを購入しました。有名な地球儀の前でクラス写真を撮影し、園内に入りました。お目当てのハリーポッターへ行ってみるとものすごい行列でしたが、友人たちと楽しく過ごしていたら思っていたよりすぐに順番が来たような気がして不思議でした。夕方になるとちょうどハロウィンイベントでホラーナイトが開催されており、仮装したお客様やたくさんのゾンビが園内を徘徊していました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまうものです。長い臨床実習や緊張した課題研究発表も終えてからの修学旅行は、これから国家試験に向けて頑張るためのエネルギーを蓄えてくれた気がします。学外に出て友人たちといっしきり楽しめる機会を持てたことは本当に思い出となりました。次は歯科衛生士になってまたみんなで遊びに来ようと思います。



宣誓式 2年 大貫 美智

令和5年10月5日に宣誓式を行い、私たち40期生は臨床実習に向けてそれぞれの決意を誓いました。

医療人として確かな技術と知識を患者様に提供することはとても大切なことです。臨床実習の中で自分が発揮できる能力を最大限に引き出し実践し、養うだけでなく豊かな人間性と人間愛に満ちた奉仕と強調の精神をもって実習にあたりたいです。

点火の儀においては、全員で誓いの言葉を言い42名それぞれの気持ちがひとつに重なったと感じられました。誇りと希望をもって業をささげられる歯科衛生士になることを目指していきたいです。

そして困ったとき、悩んだとき、くじけそうになった時、ひとりでは乗り越えられないことも42名で乗り越えていけるよう励ましあい、お互いを高めあいながら日々成長していきたいです。

私の宣誓

- ★ 常に向上心を持ち、患者の気持ちに寄り添い信頼される歯科衛生士になれるよう実習に臨みます。
- ★ 学校で学んだことをもとに、日々知識と技術の向上に努め一人前の歯科衛生士となるよう励めます。
- ★ 何事にも積極的に挑戦し、心身ともに成長できるよう頑張ります。
- ★ わからないことは自分から聞き、知識と技術をたくさん得て、自分の目標としている歯科衛生士になれるよう頑張ります。
- ★ 今まで習得してきた知識を、わかっていることから理解していることに変えて、1年間の臨床実習を通して技術として身につけていきたいです。
- ★ 今まで学んだ知識や技術を臨床実習でより深め実りある実習にしていきたいです。

修学旅行(2日目) 3年 田島 梨奈

修学旅行の2日目は京都に行きました。一番最初に北野天満宮に行き、クラス全員で国家試験の合格祈願をしました。御参りをした後は学業御守を買いました。大仙院の拝観では、風情ある庭園の歴史をスタッフの方から伺い、抹茶を頂きました。歯科衛生士として働く上で大切な言葉をいくつか教えていただき、これからこの言葉を思い出しながら国家試験対策の勉強に取り組みたいと思いました。昼食は嵐山のレストランで豆乳鍋などの和食をクラスの友達とゆっくりと味わいました。食事の後はスイーツを楽しみながら散策したりお土産を買ったりしました。新型コロナウイルスの流行も落ち着き、多くの観光客がいました。自分たちも徐々に制限のない生活を送ることができていると実感しました。この2日間で楽しい思い出がたくさんできました。これからは国家試験合格に向けて、今まで

以上に勉強に一生懸命取り組み、クラス全員で合格できるよう頑張りたいと思いました。

